

大空



スタッフ手作りの桜でお花見気分♪

新年度のご挨拶



院長 西澤 誠

今年の春は、久しぶりに桜の木の下で花見の宴会を行う人々の姿を見ることができました。3年間続いた新型コロナウイルス感染症との終わり、とは残念ながらも言えませんが、新しい付き合い方の始まりを感じます。5月8日から新型コロナウイルスは、感染症としての指定がインフルエンザと同じ5類に分類されることになりました。現在の新型コロナウイルスは、重症化することは少ないのですが、感染力はインフルエンザよりは高く、院内感染が起こりやすい点が、病院や施設にとって悩ましい問題です。面会制限など病院の対応をどのように変更するか、慎重に検討いたします。4月から新たな職員を迎え入れ、病院として更に一歩前進できるような話し合っております。今年は、中核となる総看護師長と事務局長が交代となりましたので、例年以上に新鮮なアイデアを出し合い、信頼できる病院へさらに成長するチャンスしたいと思います。これからもよろしくお願いたします。

総看護師長に就任して

総看護師長 林 ひとみ



うらかな風に誘われる季節となりました。先に行われたWBCでは侍ジャパンから勇氣と感動をもらいました。そんな感動の余韻の中、新年度を迎え、私はこの4月より総看護師長の職に就かせていただきました。新型コロナウイルス感染症に翻弄された世の中も少しずつ以前の日常をとり戻しつつあります。5月からの感染症の5類へ移行に伴い、患者様やそのご家族が戸惑う事なく当院での診療を受けられるよう体制を整えていけなければなりません。

私事ではありますが、入職して36年が経過しました。地域のみなさまに信頼される病院であるため、西澤院長はじめ全職員で力を合わせ、侍ジャパンさまからのチームワークで、より良い医療・看護を提供し、患者様、ご家族に感動を与えられたらと思います。看護の道に進んだ初心にもどりと、気負うことなく残りの看護人生を精一杯務めてまいりたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いたします。

えんげ 嚥下内視鏡検査について

内科医長 濱田 純里

当院では2021年から嚥下内視鏡（鼻咽頭ファイバースコープ）を導入しています。

嚥下内視鏡検査とは、太さ3mm、長さ30cmほどの内視鏡カメラを鼻から入れた状態で実際に食物を食べていただき、飲み込みの不具合がないか、食事の内容が飲み込みの力とあっているかどうかなどを確認するものです。現在は誤嚥性肺炎や長期絶食による嚥下障害がある方を対象に検査を行っており、毎週水曜日もしくは木曜日の午後、不定期に開催しております。2022年度は20件程度の実績があります。内視鏡自体が小さく軽いこと、モニターも通常のノートパソコンを使っているのも簡単に持ち運びができることなど、通常の内視鏡よりも機動性が高いことがメリットです。

2015年頃まで、誤嚥性肺炎治療の最初の一手は「食事を止めること」でした。現在は、数日の絶食でも飲み込みの力が落ちてしまうので、なるべく早く、誤嚥しにくい食事を食べていただくことが必要だといわれています。それでも熱による消耗や意識朦朧^{もうろう}で、食事を満足に取れない方がいます。そのような方へ、嚥下機能評価を行った上で、摂食機能療法という訓練を行い、食事の内容を少しずつ実践的なものへ切り替えています。

入院中の方が対象になることが多いのですが、時間さえ合えば外来受診の方にも日帰りで実施できるものだと思います。食事中のムセが多い方、食事を食べるのに長い時間かかってしまう方、食べることを途中で止めてしまう方などは、喉の力が落ちてすぐに疲れてしまうため（いわゆる「フレイル」）、通常の方より誤嚥を起こしやすい状態です。検査をご希望の方は、外来受診の際にご相談をしてくださると嬉しいです。



院内研修 衛生委員会 職員研修

職員の健康管理の推進・増進を目的とした衛生委員会主催の研修が2月2日に開催されました。清金理学療法士が自身の体験を基に「知れば変わる！ダイエットの基本～効率的な運動で無理のない減量を～」と題した講義を行いました。

自分の健康について考える有意義な研修となりました。



看護部 令和4年度 看護研究発表を開催

令和5年3月3日、看護研究発表会を開催しました。今年度は石川県立看護大学の瀬戸清華先生にご指導をいただき、各部署から4演題の発表がありました。

外 来 当院における定期通院中断患者の実態調査
～治療継続推奨のための取り組み～

- 1 病棟 ころみ調整食品に関する意識調査と、ころみ付けの手技統一に向けた取り組みの効果
- 1 病棟 身寄りのない独居高齢者の退院支援について
- 2 病棟 医療療養病棟における看護師・看護補助者のストレスの実態調査



P B Ý p w « w Å » î a

3月23日、3階の洗濯室乾燥機から火災が発生したという想定で消防訓練を行いました。参加者は真剣な面持ちで消防署への通報や、消火器・消火栓を使った初期消火訓練などに取り組みました。

今後も、より実践的な想定での訓練を行い、職員一人ひとりの防災や防火に対する意識向上と日々の安全確保に努めていきます。

通報訓練

放水訓練

4月から 土曜診療日変更のお知らせ

(3月まで) H J J T 5 Ô

(4月から) H z z T 5 Ô
に変更になりました

Ú μ « £ ; w S & M

3月13日よりマスクの着用は個人の判断が基本ですが、重症化リスクの高い人への感染防止および院内感染防止の観点から、外来受診など当院来院時にはこれまでどおりマスクの着用にご協力をお願いします。

E a α + ' ã ç Ž R • . M

yy@è à DqO

J ~ o % • ì — 5 Ô	D	P	+	æ	Ú	T
°yyJ	b'	~a	œ•	b'	› > çH z £b'	
	t>	t>	› >	çH J £~a	e +~ô ™£ çH z £t>	
	e +~çè • ™			çH J J £~a zu+~>α • ™		çH z £› >
				& ° J ~ { > ™		
• 2 ý ñ U yx ý ñ ô U ô y x i › ð	ý ñ ô U ô y x i › ð	ý ñ ô U ô y x i t › ð	ý ñ ô U ô y x i › ð	ý ñ ô U ô y x i t › ð	ý ñ ô U ô y x i t › ð	
• TM	~a	b'	t>	b'		
} ç Ø ç J	• 2 æ ™			X ù ™		
	• TM D ™	Z + ï ™ £				
Ž yy J	• 2 ™	Ai	Ai	Ai	« = + K ® Š ™	Ai
	• TM ™	Ai	Ai	[']	Ai çH J J £ Ai	
T Ž J	• 2 ™	ÿ'	ÿ'	ÿ'	ÿ'	ÿ'
	• TM ™ ™	ç ï ™ £ ÿ' ï ™ £	[']	[']	ç ï ™ £ ÿ' ï ™ £	
yy J • TM	TM	• <			ÿ	
Ã J ± â Ž J	• 2 ™	tv		— ›	æ	
	• TM ™	tv		— ›	æ	

Ó Ô 5 J U Ô J H J H T 5 Ô x s p b { x ñ J f w • % › Q s M ì x J \ w v “ p x K “ † d œ { y y [U s M Ô x z • › æ M † b {
Ó ç ! Ç ì y D 5 Ô ™ Ú 5 Ô y y y y • 2 ì ü ™ ì ü y y • ™ ì ™ ì ü
y y y y ç y T 5 Ô ç H z z £ • 2 ì ü ™ ì ü
Ó ç Ã J ± â Ž J x ÿ M p b { ð Ž R x z — ? P 5 Ô w • ™ ì ü ™ ì ü † p æ l o M † b {

Ê q E a α + ' ã x " Ü Ö " ' y ç I U U Q T X X X I P E B U T V T I J N J [V I Q K Q